小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する
ア 外務省　イ 自衛隊　ウ 簡易裁判所

(2) 税金を納める義務を（　　）の義務という
ア 弾劾裁判　イ 復興　ウ 納税

(3) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である
ア 日本国憲法　イ 税金　ウ 国民審査

(4) 働く義務のことを（　　）の義務という
ア 勤労　イ 裁判員制度　ウ 判決

(5) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する
ア 三権分立　イ 指名　ウ 教育

(6) 参議院議員の任期は（　　）である
ア 25さい　イ 第9条　ウ 6年

(7) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる
ア 市議会　イ 委員会　ウ 防衛省

(8) 実際に政治を行う仕事を（　　）という
ア 行政　イ 復興　ウ 予算

(9) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する
ア 最高裁判所　イ 財務省　ウ 高等裁判所

(10) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という
ア 税金　イ 裁判員制度　ウ 地方自治

(11) いちばん上の裁判所が（　　）である
ア 最高裁判所　イ 国土交通省　ウ 外務省

(12) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える
ア 高等裁判所　イ 財務省　ウ 総務省

(13) 裁判を行う仕事を（　　）という
ア 世論　イ 司法　ウ 選挙権

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる
ア 3回　イ 第9条　ウ 1947年

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 裁判員制度　イ 不信任　ウ 普通選挙

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 多数決　イ 世論　ウ 選挙

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 15人　イ 1947年　ウ 30さい

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という
ア 勤労　イ 任命　ウ 投票

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という
ア 地方自治　イ 任命　ウ 国民審査

(20) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある
ア 世論　イ 国民投票　ウ 住民投票

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版B

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である
ア 住民投票　イ 基本的人権の尊重　ウ 指名

(2) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである
ア 教育　イ 三権分立　ウ 任命

(3) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている
ア 行政　イ 前文　ウ 指名

(4) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という
ア 判決　イ 国民審査　ウ 国事行為

(5) 参議院議員の任期は（　　）である
ア 18さい　イ 6年　ウ 1946年

(6) 法律を作る仕事を（　　）という
ア 立法　イ 行政　ウ 国民審査

(7) 内閣は外国と（　　）を結ぶ
ア 条約　イ 立法　ウ 住民投票

(8) 自衛隊の管理は（　　）が担当する
ア 自衛隊　イ 防衛省　ウ 裁判所

(9) 内閣の最高責任者を（　　）という
ア 内閣総理大臣　イ 国民　ウ 市長

(10) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という
ア 裁判員制度　イ 納税　ウ 三権分立

(11) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける
ア 国民審査　イ 被選挙権　ウ 勤労

(12) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という
ア 三審制　イ 立法　ウ 弾劾裁判

(13) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 前文　イ 弾劾裁判　ウ 納税

(14) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 三権分立　イ 基本的人権の尊重　ウ 地方自治

(15) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 委員会　イ 財務省　ウ 政党

(16) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 25さい　イ 4年　ウ 15人

(17) 市長や知事の任期は（　　）である
ア 15人　イ 4年　ウ 18さい

(18) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という
ア 弾劾裁判　イ 復興　ウ 二院制

(19) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる
ア 税金　イ 条約　ウ 選挙

(20) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う
ア 内閣総理大臣　イ 天皇　ウ ボランティア

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う
ア 候補者　イ 天皇　ウ 裁判官

(2) 働く義務のことを（　　）の義務という
ア 司法　イ 公開　ウ 勤労

(3) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）
ア 二院制　イ 三審制　ウ 非核三原則

(4) 国の1年間のお金の使い方の計画を（　　）という
ア 予算　イ 国事行為　ウ 国民投票

(5) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる
ア 財務省　イ 委員会　ウ 厚生労働省

(6) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない
ア 三権分立　イ 納税　ウ 解散

(7) 実際に政治を行う仕事を（　　）という
ア 行政　イ 二院制　ウ 住民投票

(8) 内閣の最高責任者を（　　）という
ア 国会議員　イ 天皇　ウ 内閣総理大臣

(9) 自衛隊の管理は（　　）が担当する
ア 国会　イ 裁判所　ウ 防衛省

(10) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する
ア 国土交通省　イ 災害対策本部　ウ 簡易裁判所

(11) 内閣の方針は（　　）で決められる
ア 閣議　イ 最高裁判所　ウ 国会

(12) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる
ア 6人　イ 30さい　ウ 1947年

(13) いちばん上の裁判所が（　　）である
ア 農林水産省　イ 国土交通省　ウ 最高裁判所

(14) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる
ア 予算　イ 公開　ウ 投票

(15) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 裁判員制度　イ 国事行為　ウ 世論

(16) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 多数決　イ 弾劾裁判　ウ 国民主権

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 国会議事堂　イ 政党　ウ 裁判所

(18) 国民は（　　）で代表者を選ぶ
ア 教育　イ 選挙　ウ 解散

(19) 市の政治の責任者は（　　）である
ア 国民　イ 市長　ウ 国会議員

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる
ア 税金　イ 多数決　ウ 立法

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法では主権は（　　）にある
ア 裁判官　イ 国民　ウ 国務大臣

(2) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という
ア 普通選挙　イ 国事行為　ウ 三権分立

(3) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）
ア 住民投票　イ 非核三原則　ウ 法律

(4) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された
ア 1947年　イ 18さい　ウ 30さい

(5) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる
ア 防衛省　イ 災害対策本部　ウ 委員会

(6) 法律を作る仕事を（　　）という
ア 立法　イ 選挙権　ウ 投票

(7) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する
ア 市議会　イ 文部科学省　ウ 本会議

(8) 内閣は外国と（　　）を結ぶ
ア 条約　イ 教育　ウ 公開

(9) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する
ア 投票　イ 勤労　ウ 任命

(10) 実際に政治を行う仕事を（　　）という
ア 行政　イ 日本国憲法　ウ 多数決

(11) 自衛隊の管理は（　　）が担当する
ア 防衛省　イ 選挙管理委員会　ウ 最高裁判所

(12) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう
ア 国会　イ 閣議　ウ 家庭裁判所

(13) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす
ア 平和主義　イ 判決　ウ 復興

(14) いちばん上の裁判所が（　　）である
ア 厚生労働省　イ 農林水産省　ウ 最高裁判所

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 復興　イ 弾劾裁判　ウ 裁判員制度

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 多数決　イ 三権分立　ウ 前文

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 総務省　イ 政党　ウ 本会議

(18) 選挙で投票できるのは（　　）からである
ア 3回　イ 18さい　ウ 第9条

(19) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という
ア 選挙　イ 復興　ウ 立法

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する
ア 災害対策本部　イ 政党　ウ 農林水産省

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という
ア 復興　イ 国事行為　ウ 司法

(2) 日本国憲法では主権は（　　）にある
ア 国民　イ 候補者　ウ 最高裁判所長官

(3) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された
ア 25さい　イ 1947年　ウ 4年

(4) 税金を納める義務を（　　）の義務という
ア 判決　イ 公開　ウ 納税

(5) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる
ア 閣議　イ 最高裁判所　ウ 国会議事堂

(6) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される
ア 本会議　イ 家庭裁判所　ウ 高等裁判所

(7) 衆議院議員の任期は（　　）である
ア 3回　イ 4年　ウ 25さい

(8) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という
ア 日本国憲法　イ 公開　ウ 二院制

(9) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する
ア 高等裁判所　イ 国会議事堂　ウ 農林水産省

(10) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する
ア 世論　イ 任命　ウ 住民投票

(11) 自衛隊の管理は（　　）が担当する
ア 災害対策本部　イ 自衛隊　ウ 防衛省

(12) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える
ア 高等裁判所　イ 参議院　ウ 防衛省

(13) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける
ア 二院制　イ 前文　ウ 国民審査

(14) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という
ア 三審制　イ 解散　ウ 憲法記念日

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 指名　イ 不信任　ウ 選挙権

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 三権分立　イ 地方自治　ウ 被選挙権

(17) 投票や開票の仕事は（　　）が行う
ア 地方裁判所　イ 国会議事堂　ウ 選挙管理委員会

(18) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ
ア ボランティア　イ 候補者　ウ 国会議員

(19) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う
ア ボランティア　イ 内閣総理大臣　ウ 国務大臣

(20) 市の仕事は（　　）が行う
ア 市役所　イ 高等裁判所　ウ 本会議

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という
ア 三審制　イ 平和主義　ウ 世論

(2) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である
ア 多数決　イ 裁判員制度　ウ 日本国憲法

(3) 法律を作る仕事を（　　）という
ア 地方自治　イ 立法　ウ 任命

(4) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される
ア 高等裁判所　イ 本会議　ウ 市役所

(5) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する
ア 指名　イ 象徴　ウ 国事行為

(6) 参議院議員の任期は（　　）である
ア 15人　イ 第9条　ウ 6年

(7) 実際に政治を行う仕事を（　　）という
ア 平和主義　イ 行政　ウ 法律

(8) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する
ア 地方裁判所　イ 外務省　ウ 衆議院

(9) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる
ア 6人　イ 第9条　ウ 4年

(10) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける
ア 選挙　イ 国民審査　ウ 立法

(11) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える
ア 本会議　イ 参議院　ウ 高等裁判所

(12) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 弾劾裁判　イ 解散　ウ 地方自治

(13) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 世論　イ 教育　ウ 二院制

(14) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 防衛省　イ 地方裁判所　ウ 政党

(15) 18さい以上の国民には（　　）がある
ア 選挙権　イ 裁判員制度　ウ 前文

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う
ア 市議会　イ 選挙管理委員会　ウ 家庭裁判所

(17) 選挙に立候補できる権利を（　　）という
ア 被選挙権　イ 平和主義　ウ 任命

(18) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある
ア 条約　イ 住民投票　ウ 行政

(19) 市の政治の責任者は（　　）である
ア 候補者　イ 内閣総理大臣　ウ 市長

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する
ア 簡易裁判所　イ 財務省　ウ 災害対策本部

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版G

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する
ア 自衛隊　イ 国土交通省　ウ 国会

(2) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている
ア 国民審査　イ 予算　ウ 前文

(3) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である
ア 日本国憲法　イ 行政　ウ 公開

(4) 国の1年間のお金の使い方の計画を（　　）という
ア 判決　イ 不信任　ウ 予算

(5) 国会での議決は（　　）で行われる
ア 投票　イ 復興　ウ 多数決

(6) 参議院議員の任期は（　　）である
ア 3回　イ 18さい　ウ 6年

(7) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される
ア 市長　イ 国務大臣　ウ 国会議員

(8) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する
ア 農林水産省　イ 参議院　ウ 市役所

(9) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する
ア 総務省　イ 家庭裁判所　ウ 簡易裁判所

(10) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える
ア 閣議　イ 衆議院　ウ 高等裁判所

(11) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である
ア 30さい　イ 15人　ウ 25さい

(12) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という
ア 住民投票　イ 裁判員制度　ウ 日本国憲法

(13) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する
ア 内閣総理大臣　イ 国会議員　ウ 最高裁判所長官

(14) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 条約　イ 三権分立　ウ 象徴

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 判決　イ 弾劾裁判　ウ 非核三原則

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う
ア 最高裁判所　イ 選挙管理委員会　ウ 農林水産省

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 4年　イ 第9条　ウ 30さい

(18) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という
ア 公開　イ 普通選挙　ウ 行政

(19) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う
ア 最高裁判所長官　イ ボランティア　ウ 国務大臣

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる
ア 税金　イ 三権分立　ウ 投票

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版H

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である
ア 復興　イ 憲法記念日　ウ 立法

(2) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である
ア 世論　イ 国民投票　ウ 司法

(3) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という
ア 弾劾裁判　イ 住民投票　ウ 国事行為

(4) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された
ア 30さい　イ 1946年　ウ 4年

(5) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された
ア 4年　イ 18さい　ウ 1947年

(6) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する
ア 平和主義　イ 行政　ウ 指名

(7) （　　）には解散がない
ア 最高裁判所　イ 参議院　ウ 総務省

(8) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する
ア 簡易裁判所　イ 国土交通省　ウ 委員会

(9) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する
ア 自衛隊　イ 農林水産省　ウ 最高裁判所

(10) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する
ア 裁判所　イ 厚生労働省　ウ 地方裁判所

(11) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する
ア 衆議院　イ 外務省　ウ 災害対策本部

(12) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける
ア 選挙権　イ 象徴　ウ 国民審査

(13) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる
ア 3回　イ 30さい　ウ 4年

(14) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 条約　イ 不信任　ウ 国民投票

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 解散　イ 教育　ウ 弾劾裁判

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う
ア 選挙管理委員会　イ 厚生労働省　ウ 市議会

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 環境省　イ 地方裁判所　ウ 政党

(18) 市の仕事は（　　）が行う
ア 国会議事堂　イ 市役所　ウ 選挙管理委員会

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という
ア 地方自治　イ 公開　ウ 三審制

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する
ア 文部科学省　イ 選挙管理委員会　ウ 災害対策本部

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである
ア 三権分立　イ 教育　ウ 復興

(2) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という
ア 平和主義　イ 任命　ウ 不信任

(3) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された
ア 18さい　イ 15人　ウ 1947年

(4) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である
ア 憲法記念日　イ 復興　ウ 世論

(5) 働く義務のことを（　　）の義務という
ア 司法　イ 解散　ウ 勤労

(6) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である
ア 司法　イ 弾劾裁判　ウ 象徴

(7) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない
ア 三審制　イ 解散　ウ 選挙

(8) 国会が作る国のきまりを（　　）という
ア 裁判員制度　イ 法律　ウ 国事行為

(9) 自衛隊の管理は（　　）が担当する
ア 委員会　イ 防衛省　ウ 衆議院

(10) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する
ア 外務省　イ 選挙管理委員会　ウ 市役所

(11) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という
ア 選挙権　イ 裁判員制度　ウ 弾劾裁判

(12) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす
ア 判決　イ 二院制　ウ 条約

(13) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる
ア 非核三原則　イ 公開　ウ 普通選挙

(14) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 三審制　イ 司法　ウ 世論

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 条約　イ 象徴　ウ 弾劾裁判

(16) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という
ア 政党　イ 最高裁判所　ウ 国土交通省

(17) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という
ア 任命　イ 投票　ウ 解散

(18) 都道府県の政治の責任者は（　　）である
ア 裁判官　イ 知事　ウ 内閣総理大臣

(19) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある
ア 住民投票　イ 選挙　ウ 二院制

(20) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という
ア 裁判員制度　イ 投票　ウ 条例

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版J

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という
ア 条例　イ 国民主権　ウ 多数決

(2) 働く義務のことを（　　）の義務という
ア 勤労　イ 復興　ウ 予算

(3) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という
ア 住民投票　イ 平和主義　ウ 条約

(4) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）
ア 非核三原則　イ 公開　ウ 条約

(5) 税金を納める義務を（　　）の義務という
ア 裁判員制度　イ 納税　ウ 立法

(6) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である
ア 第9条　イ 18さい　ウ 4年

(7) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる
ア 国土交通省　イ 外務省　ウ 国会議事堂

(8) 国会での議決は（　　）で行われる
ア 普通選挙　イ 判決　ウ 多数決

(9) 国会が作る国のきまりを（　　）という
ア 法律　イ 国事行為　ウ 裁判員制度

(10) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される
ア 候補者　イ 国務大臣　ウ 裁判官

(11) 内閣の方針は（　　）で決められる
ア 自衛隊　イ 閣議　ウ 簡易裁判所

(12) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる
ア 6人　イ 6年　ウ 1946年

(13) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす
ア 判決　イ 普通選挙　ウ 平和主義

(14) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 行政　イ 日本国憲法　ウ 世論

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 裁判員制度　イ 立法　ウ 弾劾裁判

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う
ア 本会議　イ 選挙管理委員会　ウ 災害対策本部

(17) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ
ア 候補者　イ 国民　ウ 天皇

(18) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 4年　イ 3回　ウ 25さい

(19) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という
ア 納税　イ 条例　ウ 非核三原則

(20) 市長や知事の任期は（　　）である
ア 6人　イ 4年　ウ 30さい

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版K

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された
ア 6人　イ 15人　ウ 1946年

(2) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である
ア 普通選挙　イ 基本的人権の尊重　ウ 条約

(3) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という
ア 国民主権　イ 三審制　ウ 三権分立

(4) 国会は（　　）と参議院の二つの議院からなる
ア 家庭裁判所　イ 総務省　ウ 衆議院

(5) 国会で話し合いをする人を（　　）という
ア 国会議員　イ ボランティア　ウ 候補者

(6) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する
ア 参議院　イ 地方裁判所　ウ 環境省

(7) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う
ア 内閣　イ 災害対策本部　ウ 地方裁判所

(8) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する
ア 政党　イ 裁判所　ウ 文部科学省

(9) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する
ア 最高裁判所　イ 厚生労働省　ウ 市役所

(10) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる
ア 地方裁判所　イ 農林水産省　ウ 財務省

(11) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である
ア 委員会　イ 環境省　ウ 裁判所

(12) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる
ア 内閣総理大臣　イ 天皇　ウ 裁判官

(13) 軽い事件は（　　）であつかう
ア 簡易裁判所　イ 内閣　ウ 外務省

(14) 裁判を行う仕事を（　　）という
ア 普通選挙　イ 任命　ウ 司法

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 条例　イ 三権分立　ウ 三審制

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 世論　イ 国民主権　ウ 地方自治

(17) 18さい以上の国民には（　　）がある
ア 選挙権　イ 司法　ウ 裁判員制度

(18) 選挙に立候補できる権利を（　　）という
ア 税金　イ 被選挙権　ウ 基本的人権の尊重

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる
ア 市議会　イ 参議院　ウ 自衛隊

(20) 都道府県の政治の責任者は（　　）である
ア 国民　イ 裁判官　ウ 知事

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版L

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である
　ア 象徴　イ 住民投票　ウ 選挙

(2) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である
　ア 第9条　イ 3回　ウ 6人

(3) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である
　ア 国民投票　イ 裁判員制度　ウ 地方自治

(4) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である
　ア 災害対策本部　イ 国会　ウ 自衛隊

(5) （　　）には解散がない
　ア 簡易裁判所　イ 選挙管理委員会　ウ 参議院

(6) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する
　ア 環境省　イ 参議院　ウ 災害対策本部

(7) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う
　ア 選挙管理委員会　イ 内閣　ウ 委員会

(8) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する
　ア 財務省　イ 国会議事堂　ウ 自衛隊

(9) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する
　ア 最高裁判所　イ 国会　ウ 総務省

(10) 軽い事件は（　　）であつかう
　ア 国会議事堂　イ 市役所　ウ 簡易裁判所

(11) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる
　ア 農林水産省　イ 地方裁判所　ウ 本会議

(12) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である
　ア 衆議院　イ 文部科学省　ウ 裁判所

(13) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう
　ア 家庭裁判所　イ 環境省　ウ 外務省

(14) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる
　ア 裁判官　イ 候補者　ウ 知事

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
　ア 二院制　イ 判決　ウ 三権分立

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
　ア 世論　イ 普通選挙　ウ 国民投票

(17) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という
　ア 普通選挙　イ 予算　ウ 前文

(18) 選挙で投票できるのは（　　）からである
　ア 15人　イ 1946年　ウ 18さい

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる
　ア 市議会　イ 地方裁判所　ウ 裁判所

(20) 都道府県の政治の責任者は（　　）である
　ア 天皇　イ 候補者　ウ 知事

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版M

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う
ア 天皇　イ 内閣総理大臣　ウ 裁判官

(2) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された
ア 18さい　イ 1946年　ウ 6年

(3) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である
ア 国民投票　イ 地方自治　ウ 弾劾裁判

(4) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である
ア 三審制　イ 憲法記念日　ウ 被選挙権

(5) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である
ア 基本的人権の尊重　イ 条例　ウ 司法

(6) 国会は（　　）と参議院の二つの議院からなる
ア 防衛省　イ 衆議院　ウ 閣議

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という
ア 裁判官　イ 内閣総理大臣　ウ 国会議員

(8) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する
ア 弾劾裁判　イ 任命　ウ 公開

(9) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する
ア 財務省　イ 衆議院　ウ 国会

(10) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する
ア 選挙管理委員会　イ 国会議事堂　ウ 環境省

(11) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する
ア 地方裁判所　イ 衆議院　ウ 文部科学省

(12) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である
ア 15人　イ 1946年　ウ 30さい

(13) 軽い事件は（　　）であつかう
ア 市役所　イ 簡易裁判所　ウ 災害対策本部

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる
ア 6年　イ 3回　ウ 30さい

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 三権分立　イ 教育　ウ 司法

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 普通選挙　イ 投票　ウ 世論

(17) 国民は（　　）で代表者を選ぶ
ア 指名　イ 公開　ウ 選挙

(18) 18さい以上の国民には（　　）がある
ア 多数決　イ 選挙権　ウ 弾劾裁判

(19) 市の政治の責任者は（　　）である
ア 国務大臣　イ 市長　ウ 候補者

(20) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という
ア 条例　イ 日本国憲法　ウ 被選挙権

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版N

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う
ア 天皇　イ 裁判官　ウ 国務大臣

(2) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である
ア 6人　イ 第9条　ウ 30さい

(3) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する
ア 最高裁判所　イ 自衛隊　ウ 農林水産省

(4) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という
ア 国民主権　イ 多数決　ウ 行政

(5) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである
ア 行政　イ 教育　ウ 条例

(6) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である
ア 国会　イ 自衛隊　ウ 市議会

(7) （　　）には解散がない
ア 参議院　イ 簡易裁判所　ウ 国土交通省

(8) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される
ア 政党　イ 厚生労働省　ウ 本会議

(9) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される
ア 裁判官　イ 候補者　ウ 国務大臣

(10) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する
ア 総務省　イ 簡易裁判所　ウ 市役所

(11) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する
ア 簡易裁判所　イ 国土交通省　ウ 市議会

(12) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる
ア 非核三原則　イ 投票　ウ 公開

(13) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる
ア 裁判官　イ 国会議員　ウ 国務大臣

(14) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 立法　イ 復興　ウ 不信任

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 三権分立　イ 公開　ウ 教育

(16) 選挙で投票できるのは（　　）からである
ア 18さい　イ 3回　ウ 1947年

(17) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ
ア 最高裁判所長官　イ 国民　ウ 候補者

(18) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という
ア 日本国憲法　イ 予算　ウ 普通選挙

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる
ア 国土交通省　イ 市議会　ウ 内閣

(20) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という
ア 象徴　イ 復興　ウ 多数決

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版O

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている
ア 選挙権　イ 前文　ウ 三審制

(2) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である
ア 公開　イ 二院制　ウ 象徴

(3) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という
ア 税金　イ 二院制　ウ 三審制

(4) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない
ア 解散　イ 普通選挙　ウ 行政

(5) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる
ア 自衛隊　イ 国会議事堂　ウ 内閣

(6) 国会での議決は（　　）で行われる
ア 多数決　イ 前文　ウ 国民主権

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という
ア 国会議員　イ 裁判官　ウ 知事

(8) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う
ア 内閣　イ 最高裁判所　ウ 国会議事堂

(9) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する
ア 委員会　イ 厚生労働省　ウ 衆議院

(10) 裁判を行う仕事を（　　）という
ア 日本国憲法　イ 憲法記念日　ウ 司法

(11) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう
ア 本会議　イ 災害対策本部　ウ 家庭裁判所

(12) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる
ア 農林水産省　イ 地方裁判所　ウ 国会

(13) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という
ア 復興　イ 日本国憲法　ウ 三審制

(14) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である
ア 6年　イ 15人　ウ 25さい

(15) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる
ア 選挙権　イ 多数決　ウ 世論

(16) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う
ア 弾劾裁判　イ 公開　ウ 条例

(17) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 4年　イ 25さい　ウ 1946年

(18) 国民は（　　）で代表者を選ぶ
ア 国民審査　イ 選挙　ウ 非核三原則

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という
ア 地方自治　イ 投票　ウ 基本的人権の尊重

(20) 市の仕事は（　　）が行う
ア 衆議院　イ 市役所　ウ 本会議

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版P

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法では主権は（　　）にある
ア 国会議員　イ 候補者　ウ 国民

(2) 税金を納める義務を（　　）の義務という
ア 納税　イ 条約　ウ 司法

(3) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という
ア 解散　イ 条例　ウ 平和主義

(4) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である
ア 第9条　イ 6年　ウ 3回

(5) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という
ア 前文　イ 二院制　ウ 選挙権

(6) 国会が作る国のきまりを（　　）という
ア 三権分立　イ 法律　ウ 被選挙権

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という
ア 国民　イ 内閣総理大臣　ウ 国会議員

(8) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる
ア 自衛隊　イ 国会議事堂　ウ 簡易裁判所

(9) 内閣の最高責任者を（　　）という
ア 市長　イ 内閣総理大臣　ウ 最高裁判所長官

(10) 内閣の方針は（　　）で決められる
ア 閣議　イ 本会議　ウ 衆議院

(11) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する
ア 環境省　イ 政党　ウ 衆議院

(12) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する
ア 厚生労働省　イ 国会議事堂　ウ 簡易裁判所

(13) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する
ア 国民　イ ボランティア　ウ 最高裁判所長官

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる
ア 1947年　イ 第9条　ウ 3回

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 不信任　イ 税金　ウ 判決

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という
ア 国民投票　イ 解散　ウ 三権分立

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである
ア 15人　イ 30さい　ウ 6年

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という
ア 国事行為　イ 象徴　ウ 投票

(19) 都道府県の政治の責任者は（　　）である
ア 候補者　イ 最高裁判所長官　ウ 知事

(20) 市の予算や条例は（　　）で決められる
ア 高等裁判所　イ 市議会　ウ 参議院

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Q

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 自分の考えを自由に発表できる権利が（　　）だ
ア 司法　イ 三審制　ウ 表現の自由

(2) だれもが等しくあつかわれることを（　　）という
ア 判決　イ 期日前投票　ウ 法の下の平等

(3) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という
ア 国民主権　イ 公開　ウ 条例

(4) 毎年1回、1月に召集されるのが（　　）である
ア 特別会　イ 臨時会　ウ 常会

(5) 専門家などから意見を聞くために開かれるのが（　　）だ
ア 最高裁判所　イ 災害対策本部　ウ 公聴会

(6) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である
ア 地方裁判所　イ 最高裁判所　ウ 国会

(7) 工業やエネルギーの仕事は（　　）が担当する
ア 経済産業省　イ 市役所　ウ 災害対策本部

(8) 内閣は外国と（　　）を結ぶ
ア 選挙権　イ 普通選挙　ウ 条約

(9) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する
ア 地方裁判所　イ 外務省　ウ 市役所

(10) 最初の裁判に不服なとき、次に訴えることを（　　）という
ア 起訴　イ 上告　ウ 控訴

(11) 人と人との争いを解決する裁判を（　　）という
ア 民事裁判　イ 少年審判　ウ 刑事裁判

(12) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する
ア 市長　イ 最高裁判所長官　ウ ボランティア

(13) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である
ア 裁判所　イ 市議会　ウ 災害対策本部

(14) 憲法に反していないかを調べる権限を（　　）という
ア 二院制　イ 法の下の平等　ウ 違憲審査権

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ
ア 憲法記念日　イ 控訴　ウ 不信任

(16) 当日に行けない人は前もって（　　）ができる
ア 期日前投票　イ 基本的人権の尊重　ウ 予算

(17) 選挙に立候補できる権利を（　　）という
ア 多数決　イ 税金　ウ 被選挙権

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という
ア 不信任　イ 多数決　ウ 投票

(19) 住民は署名を集めて（　　）をすることができる
ア 直接請求　イ 法の下の平等　ウ 判決

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる
ア 二院制　イ 税金　ウ 解散

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Aの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する　　イ
ア 外務省　イ 自衛隊　ウ 簡易裁判所

(2) 税金を納める義務を（　　）の義務という　　ウ
ア 弾劾裁判　イ 復興　ウ 納税

(3) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である　　ア
ア 日本国憲法　イ 税金　ウ 国民審査

(4) 働く義務のことを（　　）の義務という　　ア
ア 勤労　イ 裁判員制度　ウ 判決

(5) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する　　イ
ア 三権分立　イ 指名　ウ 教育

(6) 参議院議員の任期は（　　）である　　ウ
ア 25さい　イ 第9条　ウ 6年

(7) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる　　イ
ア 市議会　イ 委員会　ウ 防衛省

(8) 実際に政治を行う仕事を（　　）という　　ア
ア 行政　イ 復興　ウ 予算

(9) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する　　イ
ア 最高裁判所　イ 財務省　ウ 高等裁判所

(10) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という　　イ
ア 税金　イ 裁判員制度　ウ 地方自治

(11) いちばん上の裁判所が（　　）である　　ア
ア 最高裁判所　イ 国土交通省　ウ 外務省

(12) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える　　ア
ア 高等裁判所　イ 財務省　ウ 総務省

(13) 裁判を行う仕事を（　　）という　　イ
ア 世論　イ 司法　ウ 選挙権

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる　　ア
ア 3回　イ 第9条　ウ 1947年

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　　イ
ア 裁判員制度　イ 不信任　ウ 普通選挙

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　　イ
ア 多数決　イ 世論　ウ 選挙

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである　　ウ
ア 15人　イ 1947年　ウ 30さい

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という　　ウ
ア 勤労　イ 任命　ウ 投票

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という　　ア
ア 地方自治　イ 任命　ウ 国民審査

(20) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある　　ウ
ア 世論　イ 国民投票　ウ 住民投票

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Bの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である　イ
ア 住民投票　イ 基本的人権の尊重　ウ 指名

(2) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである　ア
ア 教育　イ 三権分立　ウ 任命

(3) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている　イ
ア 行政　イ 前文　ウ 指名

(4) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という　ウ
ア 判決　イ 国民審査　ウ 国事行為

(5) 参議院議員の任期は（　　）である　イ
ア 18さい　イ 6年　ウ 1946年

(6) 法律を作る仕事を（　　）という　ア
ア 立法　イ 行政　ウ 国民審査

(7) 内閣は外国と（　　）を結ぶ　ア
ア 条約　イ 立法　ウ 住民投票

(8) 自衛隊の管理は（　　）が担当する　イ
ア 自衛隊　イ 防衛省　ウ 裁判所

(9) 内閣の最高責任者を（　　）という　ア
ア 内閣総理大臣　イ 国民　ウ 市長

(10) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という　ア
ア 裁判員制度　イ 納税　ウ 三権分立

(11) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける　ア
ア 国民審査　イ 被選挙権　ウ 勤労

(12) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という　ア
ア 三審制　イ 立法　ウ 弾劾裁判

(13) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　イ
ア 前文　イ 弾劾裁判　ウ 納税

(14) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ア
ア 三権分立　イ 基本的人権の尊重　ウ 地方自治

(15) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　ウ
ア 委員会　イ 財務省　ウ 政党

(16) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである　ア
ア 25さい　イ 4年　ウ 15人

(17) 市長や知事の任期は（　　）である　イ
ア 15人　イ 4年　ウ 18さい

(18) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という　イ
ア 弾劾裁判　イ 復興　ウ 二院制

(19) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる　ア
ア 税金　イ 条約　ウ 選挙

(20) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う　ウ
ア 内閣総理大臣　イ 天皇　ウ ボランティア

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Cの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う　イ
ア 候補者　イ 天皇　ウ 裁判官

(2) 働く義務のことを（　　）の義務という　ウ
ア 司法　イ 公開　ウ 勤労

(3) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）　ウ
ア 二院制　イ 三審制　ウ 非核三原則

(4) 国の1年間のお金の使い方の計画を（　　）という　ア
ア 予算　イ 国事行為　ウ 国民投票

(5) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる　イ
ア 財務省　イ 委員会　ウ 厚生労働省

(6) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない　ウ
ア 三権分立　イ 納税　ウ 解散

(7) 実際に政治を行う仕事を（　　）という　ア
ア 行政　イ 二院制　ウ 住民投票

(8) 内閣の最高責任者を（　　）という　ウ
ア 国会議員　イ 天皇　ウ 内閣総理大臣

(9) 自衛隊の管理は（　　）が担当する　ウ
ア 国会　イ 裁判所　ウ 防衛省

(10) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する　ア
ア 国土交通省　イ 災害対策本部　ウ 簡易裁判所

(11) 内閣の方針は（　　）で決められる　ア
ア 閣議　イ 最高裁判所　ウ 国会

(12) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる　ア
ア 6人　イ 30さい　ウ 1947年

(13) いちばん上の裁判所が（　　）である　ウ
ア 農林水産省　イ 国土交通省　ウ 最高裁判所

(14) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる　イ
ア 予算　イ 公開　ウ 投票

(15) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　ウ
ア 裁判員制度　イ 国事行為　ウ 世論

(16) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　イ
ア 多数決　イ 弾劾裁判　ウ 国民主権

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　イ
ア 国会議事堂　イ 政党　ウ 裁判所

(18) 国民は（　　）で代表者を選ぶ　イ
ア 教育　イ 選挙　ウ 解散

(19) 市の政治の責任者は（　　）である　イ
ア 国民　イ 市長　ウ 国会議員

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる　ア
ア 税金　イ 多数決　ウ 立法

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Dの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法では主権は（　　）にある　イ
ア 裁判官　イ 国民　ウ 国務大臣

(2) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という　イ
ア 普通選挙　イ 国事行為　ウ 三権分立

(3) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）　イ
ア 住民投票　イ 非核三原則　ウ 法律

(4) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された　ア
ア 1947年　イ 18さい　ウ 30さい

(5) 法律案はまず（　　）でくわしく話し合われる　ウ
ア 防衛省　イ 災害対策本部　ウ 委員会

(6) 法律を作る仕事を（　　）という　ア
ア 立法　イ 選挙権　ウ 投票

(7) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する　イ
ア 市議会　イ 文部科学省　ウ 本会議

(8) 内閣は外国と（　　）を結ぶ　ア
ア 条約　イ 教育　ウ 公開

(9) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する　ウ
ア 投票　イ 勤労　ウ 任命

(10) 実際に政治を行う仕事を（　　）という　ア
ア 行政　イ 日本国憲法　ウ 多数決

(11) 自衛隊の管理は（　　）が担当する　ア
ア 防衛省　イ 選挙管理委員会　ウ 最高裁判所

(12) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう　ウ
ア 国会　イ 閣議　ウ 家庭裁判所

(13) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす　イ
ア 平和主義　イ 判決　ウ 復興

(14) いちばん上の裁判所が（　　）である　ウ
ア 厚生労働省　イ 農林水産省　ウ 最高裁判所

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　イ
ア 復興　イ 弾劾裁判　ウ 裁判員制度

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　イ
ア 多数決　イ 三権分立　ウ 前文

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　イ
ア 総務省　イ 政党　ウ 本会議

(18) 選挙で投票できるのは（　　）からである　イ
ア 3回　イ 18さい　ウ 第9条

(19) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という　イ
ア 選挙　イ 復興　ウ 立法

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する　ア
ア 災害対策本部　イ 政党　ウ 農林水産省

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Eの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という　イ
ア 復興　イ 国事行為　ウ 司法

(2) 日本国憲法では主権は（　　）にある　ア
ア 国民　イ 候補者　ウ 最高裁判所長官

(3) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された　イ
ア 25さい　イ 1947年　ウ 4年

(4) 税金を納める義務を（　　）の義務という　ウ
ア 判決　イ 公開　ウ 納税

(5) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる　ウ
ア 閣議　イ 最高裁判所　ウ 国会議事堂

(6) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される　ア
ア 本会議　イ 家庭裁判所　ウ 高等裁判所

(7) 衆議院議員の任期は（　　）である　イ
ア 3回　イ 4年　ウ 25さい

(8) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という　ウ
ア 日本国憲法　イ 公開　ウ 二院制

(9) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する　ウ
ア 高等裁判所　イ 国会議事堂　ウ 農林水産省

(10) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する　イ
ア 世論　イ 任命　ウ 住民投票

(11) 自衛隊の管理は（　　）が担当する　ウ
ア 災害対策本部　イ 自衛隊　ウ 防衛省

(12) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える　ア
ア 高等裁判所　イ 参議院　ウ 防衛省

(13) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける　ウ
ア 二院制　イ 前文　ウ 国民審査

(14) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という　ア
ア 三審制　イ 解散　ウ 憲法記念日

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　イ
ア 指名　イ 不信任　ウ 選挙権

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ア
ア 三権分立　イ 地方自治　ウ 被選挙権

(17) 投票や開票の仕事は（　　）が行う　ウ
ア 地方裁判所　イ 国会議事堂　ウ 選挙管理委員会

(18) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ　イ
ア ボランティア　イ 候補者　ウ 国会議員

(19) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う　ア
ア ボランティア　イ 内閣総理大臣　ウ 国務大臣

(20) 市の仕事は（　　）が行う　ア
ア 市役所　イ 高等裁判所　ウ 本会議

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Fの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という　　イ
ア 三審制　イ 平和主義　ウ 世論

(2) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である　　ウ
ア 多数決　イ 裁判員制度　ウ 日本国憲法

(3) 法律を作る仕事を（　　）という　　イ
ア 地方自治　イ 立法　ウ 任命

(4) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される　　イ
ア 高等裁判所　イ 本会議　ウ 市役所

(5) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する　　ア
ア 指名　イ 象徴　ウ 国事行為

(6) 参議院議員の任期は（　　）である　　ウ
ア 15人　イ 第9条　ウ 6年

(7) 実際に政治を行う仕事を（　　）という　　イ
ア 平和主義　イ 行政　ウ 法律

(8) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する　　イ
ア 地方裁判所　イ 外務省　ウ 衆議院

(9) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる　　ア
ア 6人　イ 第9条　ウ 4年

(10) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける　　イ
ア 選挙　イ 国民審査　ウ 立法

(11) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える　　ウ
ア 本会議　イ 参議院　ウ 高等裁判所

(12) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　　ア
ア 弾劾裁判　イ 解散　ウ 地方自治

(13) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　　ア
ア 世論　イ 教育　ウ 二院制

(14) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　　ウ
ア 防衛省　イ 地方裁判所　ウ 政党

(15) 18さい以上の国民には（　　）がある　　ア
ア 選挙権　イ 裁判員制度　ウ 前文

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う　　イ
ア 市議会　イ 選挙管理委員会　ウ 家庭裁判所

(17) 選挙に立候補できる権利を（　　）という　　ア
ア 被選挙権　イ 平和主義　ウ 任命

(18) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある　　イ
ア 条約　イ 住民投票　ウ 行政

(19) 市の政治の責任者は（　　）である　　ウ
ア 候補者　イ 内閣総理大臣　ウ 市長

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する　　ウ
ア 簡易裁判所　イ 財務省　ウ 災害対策本部

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Gの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する　　ア
ア 自衛隊　イ 国土交通省　ウ 国会

(2) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている　　ウ
ア 国民審査　イ 予算　ウ 前文

(3) 国のきまりの中でいちばん大切なものが（　　）である　　ア
ア 日本国憲法　イ 行政　ウ 公開

(4) 国の1年間のお金の使い方の計画を（　　）という　　ウ
ア 判決　イ 不信任　ウ 予算

(5) 国会での議決は（　　）で行われる　　ウ
ア 投票　イ 復興　ウ 多数決

(6) 参議院議員の任期は（　　）である　　ウ
ア 3回　イ 18さい　ウ 6年

(7) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される　　イ
ア 市長　イ 国務大臣　ウ 国会議員

(8) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する　　ア
ア 農林水産省　イ 参議院　ウ 市役所

(9) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する　　ア
ア 総務省　イ 家庭裁判所　ウ 簡易裁判所

(10) 地方裁判所の判決に不服なときは（　　）に訴える　　ウ
ア 閣議　イ 衆議院　ウ 高等裁判所

(11) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である　　イ
ア 30さい　イ 15人　ウ 25さい

(12) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という　　イ
ア 住民投票　イ 裁判員制度　ウ 日本国憲法

(13) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する　　ウ
ア 内閣総理大臣　イ 国会議員　ウ 最高裁判所長官

(14) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　　イ
ア 条約　イ 三権分立　ウ 象徴

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　　イ
ア 判決　イ 弾劾裁判　ウ 非核三原則

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う　　イ
ア 最高裁判所　イ 選挙管理委員会　ウ 農林水産省

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである　　ウ
ア 4年　イ 第9条　ウ 30さい

(18) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という　　イ
ア 公開　イ 普通選挙　ウ 行政

(19) 災害のときには（　　）が各地から集まって手伝う　　イ
ア 最高裁判所長官　イ ボランティア　ウ 国務大臣

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる　　ア
ア 税金　イ 三権分立　ウ 投票

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Hの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である　イ
ア 復興　イ 憲法記念日　ウ 立法

(2) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である　イ
ア 世論　イ 国民投票　ウ 司法

(3) 天皇が行う憲法で定められた仕事を（　　）という　ウ
ア 弾劾裁判　イ 住民投票　ウ 国事行為

(4) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された　イ
ア 30さい　イ 1946年　ウ 4年

(5) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された　ウ
ア 4年　イ 18さい　ウ 1947年

(6) 国会は国会議員の中から内閣総理大臣を（　　）する　ウ
ア 平和主義　イ 行政　ウ 指名

(7) （　　）には解散がない　イ
ア 最高裁判所　イ 参議院　ウ 総務省

(8) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する　イ
ア 簡易裁判所　イ 国土交通省　ウ 委員会

(9) 農業や漁業、食料のことは（　　）が担当する　イ
ア 自衛隊　イ 農林水産省　ウ 最高裁判所

(10) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する　イ
ア 裁判所　イ 厚生労働省　ウ 地方裁判所

(11) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する　イ
ア 衆議院　イ 外務省　ウ 災害対策本部

(12) 最高裁判所の裁判官は（　　）を受ける　ウ
ア 選挙権　イ 象徴　ウ 国民審査

(13) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる　ア
ア 3回　イ 30さい　ウ 4年

(14) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　イ
ア 条約　イ 不信任　ウ 国民投票

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　ウ
ア 解散　イ 教育　ウ 弾劾裁判

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う　ア
ア 選挙管理委員会　イ 厚生労働省　ウ 市議会

(17) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　ウ
ア 環境省　イ 地方裁判所　ウ 政党

(18) 市の仕事は（　　）が行う　イ
ア 国会議事堂　イ 市役所　ウ 選挙管理委員会

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という　ア
ア 地方自治　イ 公開　ウ 三審制

(20) 大きな災害が起きると市や県は（　　）を設置する　ウ
ア 文部科学省　イ 選挙管理委員会　ウ 災害対策本部

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Iの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである　　イ
ア 三権分立　イ 教育　ウ 復興

(2) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という　　ア
ア 平和主義　イ 任命　ウ 不信任

(3) 日本国憲法は（　　）5月3日に施行された　　ウ
ア 18さい　イ 15人　ウ 1947年

(4) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である　　ア
ア 憲法記念日　イ 復興　ウ 世論

(5) 働く義務のことを（　　）の義務という　　ウ
ア 司法　イ 解散　ウ 勤労

(6) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である　　ウ
ア 司法　イ 弾劾裁判　ウ 象徴

(7) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない　　イ
ア 三審制　イ 解散　ウ 選挙

(8) 国会が作る国のきまりを（　　）という　　イ
ア 裁判員制度　イ 法律　ウ 国事行為

(9) 自衛隊の管理は（　　）が担当する　　イ
ア 委員会　イ 防衛省　ウ 衆議院

(10) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する　　ア
ア 外務省　イ 選挙管理委員会　ウ 市役所

(11) 国民が裁判に参加する制度を（　　）という　　イ
ア 選挙権　イ 裁判員制度　ウ 弾劾裁判

(12) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす　　ア
ア 判決　イ 二院制　ウ 条約

(13) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる　　イ
ア 非核三原則　イ 公開　ウ 普通選挙

(14) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　　ウ
ア 三審制　イ 司法　ウ 世論

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　　ウ
ア 条約　イ 象徴　ウ 弾劾裁判

(16) 政治について同じ考えの人たちが作る団体を（　　）という　　ア
ア 政党　イ 最高裁判所　ウ 国土交通省

(17) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という　　イ
ア 任命　イ 投票　ウ 解散

(18) 都道府県の政治の責任者は（　　）である　　イ
ア 裁判官　イ 知事　ウ 内閣総理大臣

(19) 地域の大切な問題で（　　）が行われることがある　　ア
ア 住民投票　イ 選挙　ウ 二院制

(20) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という　　ウ
ア 裁判員制度　イ 投票　ウ 条例

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Jの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という　　イ
ア 条例　イ 国民主権　ウ 多数決

(2) 働く義務のことを（　　）の義務という　　ア
ア 勤労　イ 復興　ウ 予算

(3) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という　　イ
ア 住民投票　イ 平和主義　ウ 条約

(4) 核兵器を持たない・つくらない・持ちこませないのが（　　）　　ア
ア 非核三原則　イ 公開　ウ 条約

(5) 税金を納める義務を（　　）の義務という　　イ
ア 裁判員制度　イ 納税　ウ 立法

(6) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である　　ア
ア 第9条　イ 18さい　ウ 4年

(7) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる　　ウ
ア 国土交通省　イ 外務省　ウ 国会議事堂

(8) 国会での議決は（　　）で行われる　　ウ
ア 普通選挙　イ 判決　ウ 多数決

(9) 国会が作る国のきまりを（　　）という　　ア
ア 法律　イ 国事行為　ウ 裁判員制度

(10) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される　　イ
ア 候補者　イ 国務大臣　ウ 裁判官

(11) 内閣の方針は（　　）で決められる　　イ
ア 自衛隊　イ 閣議　ウ 簡易裁判所

(12) 裁判員裁判はふつう裁判官3人と裁判員（　　）で行われる　　ア
ア 6人　イ 6年　ウ 1946年

(13) 裁判の最後に裁判官が（　　）を言いわたす　　ア
ア 判決　イ 普通選挙　ウ 平和主義

(14) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　　ウ
ア 行政　イ 日本国憲法　ウ 世論

(15) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　　ウ
ア 裁判員制度　イ 立法　ウ 弾劾裁判

(16) 投票や開票の仕事は（　　）が行う　　イ
ア 本会議　イ 選挙管理委員会　ウ 災害対策本部

(17) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ　　ア
ア 候補者　イ 国民　ウ 天皇

(18) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである　　ウ
ア 4年　イ 3回　ウ 25さい

(19) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という　　イ
ア 納税　イ 条例　ウ 非核三原則

(20) 市長や知事の任期は（　　）である　　イ
ア 6人　イ 4年　ウ 30さい

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Kの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された　ウ
ア 6人　イ 15人　ウ 1946年

(2) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である　イ
ア 普通選挙　イ 基本的人権の尊重　ウ 条約

(3) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という　ア
ア 国民主権　イ 三審制　ウ 三権分立

(4) 国会は（　　）と参議院の二つの議院からなる　ウ
ア 家庭裁判所　イ 総務省　ウ 衆議院

(5) 国会で話し合いをする人を（　　）という　ア
ア 国会議員　イ ボランティア　ウ 候補者

(6) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する　ウ
ア 参議院　イ 地方裁判所　ウ 環境省

(7) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う　ア
ア 内閣　イ 災害対策本部　ウ 地方裁判所

(8) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する　ウ
ア 政党　イ 裁判所　ウ 文部科学省

(9) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する　イ
ア 最高裁判所　イ 厚生労働省　ウ 市役所

(10) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる　ア
ア 地方裁判所　イ 農林水産省　ウ 財務省

(11) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である　ウ
ア 委員会　イ 環境省　ウ 裁判所

(12) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる　ウ
ア 内閣総理大臣　イ 天皇　ウ 裁判官

(13) 軽い事件は（　　）であつかう　ア
ア 簡易裁判所　イ 内閣　ウ 外務省

(14) 裁判を行う仕事を（　　）という　ウ
ア 普通選挙　イ 任命　ウ 司法

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　イ
ア 条例　イ 三権分立　ウ 三審制

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　ア
ア 世論　イ 国民主権　ウ 地方自治

(17) 18さい以上の国民には（　　）がある　ア
ア 選挙権　イ 司法　ウ 裁判員制度

(18) 選挙に立候補できる権利を（　　）という　イ
ア 税金　イ 被選挙権　ウ 基本的人権の尊重

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる　ア
ア 市議会　イ 参議院　ウ 自衛隊

(20) 都道府県の政治の責任者は（　　）である　ウ
ア 国民　イ 裁判官　ウ 知事

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Lの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である　ア
　ア 象徴　イ 住民投票　ウ 選挙

(2) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である　ア
　ア 第9条　イ 3回　ウ 6人

(3) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である　ア
　ア 国民投票　イ 裁判員制度　ウ 地方自治

(4) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である　イ
　ア 災害対策本部　イ 国会　ウ 自衛隊

(5) （　　）には解散がない　ウ
　ア 簡易裁判所　イ 選挙管理委員会　ウ 参議院

(6) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する　ア
　ア 環境省　イ 参議院　ウ 災害対策本部

(7) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う　イ
　ア 選挙管理委員会　イ 内閣　ウ 委員会

(8) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する　ア
　ア 財務省　イ 国会議事堂　ウ 自衛隊

(9) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する　ウ
　ア 最高裁判所　イ 国会　ウ 総務省

(10) 軽い事件は（　　）であつかう　ウ
　ア 国会議事堂　イ 市役所　ウ 簡易裁判所

(11) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる　イ
　ア 農林水産省　イ 地方裁判所　ウ 本会議

(12) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である　ウ
　ア 衆議院　イ 文部科学省　ウ 裁判所

(13) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう　ア
　ア 家庭裁判所　イ 環境省　ウ 外務省

(14) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる　ア
　ア 裁判官　イ 候補者　ウ 知事

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ウ
　ア 二院制　イ 判決　ウ 三権分立

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　ア
　ア 世論　イ 普通選挙　ウ 国民投票

(17) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という　ア
　ア 普通選挙　イ 予算　ウ 前文

(18) 選挙で投票できるのは（　　）からである　ウ
　ア 15人　イ 1946年　ウ 18さい

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる　ア
　ア 市議会　イ 地方裁判所　ウ 裁判所

(20) 都道府県の政治の責任者は（　　）である　ウ
　ア 天皇　イ 候補者　ウ 知事

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Mの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う　ア
ア 天皇　イ 内閣総理大臣　ウ 裁判官

(2) 日本国憲法は（　　）11月3日に公布された　イ
ア 18さい　イ 1946年　ウ 6年

(3) 憲法の改正には最後に（　　）で過半数の賛成が必要である　ア
ア 国民投票　イ 地方自治　ウ 弾劾裁判

(4) 5月3日の（　　）は憲法が施行された日である　イ
ア 三審制　イ 憲法記念日　ウ 被選挙権

(5) 人が生まれながらに持つ権利を大切にする原則が（　　）である　ア
ア 基本的人権の尊重　イ 条例　ウ 司法

(6) 国会は（　　）と参議院の二つの議院からなる　イ
ア 防衛省　イ 衆議院　ウ 閣議

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という　ウ
ア 裁判官　イ 内閣総理大臣　ウ 国会議員

(8) 国務大臣は内閣総理大臣が（　　）する　イ
ア 弾劾裁判　イ 任命　ウ 公開

(9) 国の予算案を作る仕事は（　　）が担当する　ア
ア 財務省　イ 衆議院　ウ 国会

(10) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する　ウ
ア 選挙管理委員会　イ 国会議事堂　ウ 環境省

(11) 教育や科学・文化の仕事は（　　）が担当する　ウ
ア 地方裁判所　イ 衆議院　ウ 文部科学省

(12) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である　ア
ア 15人　イ 1946年　ウ 30さい

(13) 軽い事件は（　　）であつかう　イ
ア 市役所　イ 簡易裁判所　ウ 災害対策本部

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる　イ
ア 6年　イ 3回　ウ 30さい

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ア
ア 三権分立　イ 教育　ウ 司法

(16) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　ウ
ア 普通選挙　イ 投票　ウ 世論

(17) 国民は（　　）で代表者を選ぶ　ウ
ア 指名　イ 公開　ウ 選挙

(18) 18さい以上の国民には（　　）がある　イ
ア 多数決　イ 選挙権　ウ 弾劾裁判

(19) 市の政治の責任者は（　　）である　イ
ア 国務大臣　イ 市長　ウ 候補者

(20) 市や都道府県が独自に作るきまりを（　　）という　ア
ア 条例　イ 日本国憲法　ウ 被選挙権

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Nの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) （　　）は内閣の助言と承認にもとづいて国事行為を行う　ア
ア 天皇　イ 裁判官　ウ 国務大臣

(2) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である　イ
ア 6人　イ 第9条　ウ 30さい

(3) 日本の平和と安全を守る組織が（　　）で、災害のときにも活動する　イ
ア 最高裁判所　イ 自衛隊　ウ 農林水産省

(4) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という　ア
ア 国民主権　イ 多数決　ウ 行政

(5) 子どもに（　　）を受けさせることは国民の三つの義務の一つである　イ
ア 行政　イ 教育　ウ 条例

(6) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である　ア
ア 国会　イ 自衛隊　ウ 市議会

(7) （　　）には解散がない　ア
ア 参議院　イ 簡易裁判所　ウ 国土交通省

(8) 法律案は委員会で話し合われた後、（　　）で採決される　ウ
ア 政党　イ 厚生労働省　ウ 本会議

(9) 内閣は内閣総理大臣と（　　）で組織される　ウ
ア 裁判官　イ 候補者　ウ 国務大臣

(10) 地方自治や選挙、消防のことは（　　）が担当する　ア
ア 総務省　イ 簡易裁判所　ウ 市役所

(11) 道路や鉄道、港の仕事は（　　）が担当する　イ
ア 簡易裁判所　イ 国土交通省　ウ 市議会

(12) 裁判はだれでも見られるように、原則として（　　）で行われる　ウ
ア 非核三原則　イ 投票　ウ 公開

(13) （　　）は自分の良心に従い、憲法と法律だけにしばられる　ア
ア 裁判官　イ 国会議員　ウ 国務大臣

(14) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　ウ
ア 立法　イ 復興　ウ 不信任

(15) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ア
ア 三権分立　イ 公開　ウ 教育

(16) 選挙で投票できるのは（　　）からである　ア
ア 18さい　イ 3回　ウ 1947年

(17) 選挙では（　　）の中から代表者を選ぶ　ウ
ア 最高裁判所長官　イ 国民　ウ 候補者

(18) 一定の年れい以上の全員が投票できる選挙を（　　）という　ウ
ア 日本国憲法　イ 予算　ウ 普通選挙

(19) 市の予算や条例は（　　）で決められる　イ
ア 国土交通省　イ 市議会　ウ 内閣

(20) 災害のあと、まちを前よりよい形に立て直すことを（　　）という　イ
ア 象徴　イ 復興　ウ 多数決

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Oの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 憲法の初めにある（　　）に国民主権などの考え方が書かれている　　イ
ア 選挙権　イ 前文　ウ 三審制

(2) 天皇は日本国と日本国民統合の（　　）である　　ウ
ア 公開　イ 二院制　ウ 象徴

(3) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という　　イ
ア 税金　イ 二院制　ウ 三審制

(4) 衆議院には（　　）があるが、参議院にはない　　ア
ア 解散　イ 普通選挙　ウ 行政

(5) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる　　イ
ア 自衛隊　イ 国会議事堂　ウ 内閣

(6) 国会での議決は（　　）で行われる　　ア
ア 多数決　イ 前文　ウ 国民主権

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という　　ア
ア 国会議員　イ 裁判官　ウ 知事

(8) （　　）は法律や予算にもとづいて国の政治を行う　　ア
ア 内閣　イ 最高裁判所　ウ 国会議事堂

(9) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する　　イ
ア 委員会　イ 厚生労働省　ウ 衆議院

(10) 裁判を行う仕事を（　　）という　　ウ
ア 日本国憲法　イ 憲法記念日　ウ 司法

(11) 家庭の争いや少年の事件は（　　）であつかう　　ウ
ア 本会議　イ 災害対策本部　ウ 家庭裁判所

(12) 多くの裁判は最初に（　　）で行われる　　イ
ア 農林水産省　イ 地方裁判所　ウ 国会

(13) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という　　ウ
ア 復興　イ 日本国憲法　ウ 三審制

(14) 最高裁判所の裁判官は長官をふくめて（　　）である　　イ
ア 6年　イ 15人　ウ 25さい

(15) 多くの国民の意見である（　　）が政治に影響をあたえる　　ウ
ア 選挙権　イ 多数決　ウ 世論

(16) 国会はふさわしくない裁判官をやめさせる（　　）を行う　　ア
ア 弾劾裁判　イ 公開　ウ 条例

(17) 衆議院議員に立候補できるのは（　　）からである　　イ
ア 4年　イ 25さい　ウ 1946年

(18) 国民は（　　）で代表者を選ぶ　　イ
ア 国民審査　イ 選挙　ウ 非核三原則

(19) 住民が自分たちの地域の政治を行うことを（　　）という　　ア
ア 地方自治　イ 投票　ウ 基本的人権の尊重

(20) 市の仕事は（　　）が行う　　イ
ア 衆議院　イ 市役所　ウ 本会議

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Pの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 日本国憲法では主権は（　　）にある　ウ
ア 国会議員　イ 候補者　ウ 国民

(2) 税金を納める義務を（　　）の義務という　ア
ア 納税　イ 条約　ウ 司法

(3) 戦争を二度としないという憲法の原則を（　　）という　ウ
ア 解散　イ 条例　ウ 平和主義

(4) 戦争の放棄を定めた憲法の条文は（　　）である　ア
ア 第9条　イ 6年　ウ 3回

(5) 国会が二つの議院からなるしくみを（　　）という　イ
ア 前文　イ 二院制　ウ 選挙権

(6) 国会が作る国のきまりを（　　）という　イ
ア 三権分立　イ 法律　ウ 被選挙権

(7) 国会で話し合いをする人を（　　）という　ウ
ア 国民　イ 内閣総理大臣　ウ 国会議員

(8) 国会は東京都千代田区の（　　）で開かれる　イ
ア 自衛隊　イ 国会議事堂　ウ 簡易裁判所

(9) 内閣の最高責任者を（　　）という　イ
ア 市長　イ 内閣総理大臣　ウ 最高裁判所長官

(10) 内閣の方針は（　　）で決められる　ア
ア 閣議　イ 本会議　ウ 衆議院

(11) 公害や自然環境のことは（　　）が担当する　ア
ア 環境省　イ 政党　ウ 衆議院

(12) 医療や年金、働く人のことは（　　）が担当する　ア
ア 厚生労働省　イ 国会議事堂　ウ 簡易裁判所

(13) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する　ウ
ア 国民　イ ボランティア　ウ 最高裁判所長官

(14) 三審制では一つの事件で最大（　　）まで裁判を受けられる　ウ
ア 1947年　イ 第9条　ウ 3回

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　ア
ア 不信任　イ 税金　ウ 判決

(16) 国の権力を三つに分けるしくみを（　　）という　ウ
ア 国民投票　イ 解散　ウ 三権分立

(17) 参議院議員に立候補できるのは（　　）からである　イ
ア 15人　イ 30さい　ウ 6年

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という　ウ
ア 国事行為　イ 象徴　ウ 投票

(19) 都道府県の政治の責任者は（　　）である　ウ
ア 候補者　イ 最高裁判所長官　ウ 知事

(20) 市の予算や条例は（　　）で決められる　イ
ア 高等裁判所　イ 市議会　ウ 参議院

小6 社会 政治 選ぶ（20問）　版Qの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 自分の考えを自由に発表できる権利が（　　）だ　ウ
ア 司法　イ 三審制　ウ 表現の自由

(2) だれもが等しくあつかわれることを（　　）という　ウ
ア 判決　イ 期日前投票　ウ 法の下の平等

(3) 政治を最終的に決める力が国民にあることを（　　）という　ア
ア 国民主権　イ 公開　ウ 条例

(4) 毎年1回、1月に召集されるのが（　　）である　ウ
ア 特別会　イ 臨時会　ウ 常会

(5) 専門家などから意見を聞くために開かれるのが（　　）だ　ウ
ア 最高裁判所　イ 災害対策本部　ウ 公聴会

(6) （　　）は国権の最高機関で、国の唯一の立法機関である　ウ
ア 地方裁判所　イ 最高裁判所　ウ 国会

(7) 工業やエネルギーの仕事は（　　）が担当する　ア
ア 経済産業省　イ 市役所　ウ 災害対策本部

(8) 内閣は外国と（　　）を結ぶ　ウ
ア 選挙権　イ 普通選挙　ウ 条約

(9) 外国との関係の仕事は（　　）が担当する　イ
ア 地方裁判所　イ 外務省　ウ 市役所

(10) 最初の裁判に不服なとき、次に訴えることを（　　）という　ウ
ア 起訴　イ 上告　ウ 控訴

(11) 人と人との争いを解決する裁判を（　　）という　ア
ア 民事裁判　イ 少年審判　ウ 刑事裁判

(12) （　　）は内閣が指名し、天皇が任命する　イ
ア 市長　イ 最高裁判所長官　ウ ボランティア

(13) 争いごとを法律にもとづいて解決するのが（　　）の仕事である　ア
ア 裁判所　イ 市議会　ウ 災害対策本部

(14) 憲法に反していないかを調べる権限を（　　）という　ウ
ア 二院制　イ 法の下の平等　ウ 違憲審査権

(15) 衆議院が内閣の（　　）を決議すると、内閣は総辞職か解散を選ぶ　ウ
ア 憲法記念日　イ 控訴　ウ 不信任

(16) 当日に行けない人は前もって（　　）ができる　ア
ア 期日前投票　イ 基本的人権の尊重　ウ 予算

(17) 選挙に立候補できる権利を（　　）という　ウ
ア 多数決　イ 税金　ウ 被選挙権

(18) 選挙で候補者の名前を書いた紙を箱に入れることを（　　）という　ウ
ア 不信任　イ 多数決　ウ 投票

(19) 住民は署名を集めて（　　）をすることができる　ア
ア 直接請求　イ 法の下の平等　ウ 判決

(20) 市の仕事の費用は（　　）などでまかなわれる　イ
ア 二院制　イ 税金　ウ 解散